

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科
科目名称 [英語名称]	保育実習 I B [Internships in Day-care Center/Child Welfare Facilities I B]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	750133	授業形態	実習	単位数	2	配当学年	3年次
教員氏名	若宮 邦彦			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP3(2) DP3(3) DP3(4)		
授業概要	この授業の目的は児童福祉施設等(保育所を除く)、障害者支援施設等の内容と機能について実習を通して体験的に理解する事をです。【態度・志向性の育成】 現場の施設保育士・その他の専門職の補助をしながら、児童に接することにより、援助、療育、保育・指導等の技能を修得します。通常の授業では学び得なかった実践知を学びます。また、児童の生活状況や心理、保育士の職務内容や他の職員とのチームワーク、社会人としての基本的マナー等、保育士として必要な基礎的・基本的な事柄について体験を通して学びます。【生涯学習力の育成】						
関連する科目	社会福祉論、社会的養護、児童家庭福祉、社会的養護内容、保育実習 I B事前指導の履修が望ましい。						
授業の進め方と方法	配属先の児童福祉施設における臨床実習【職業知識・技能の育成】また、実習指導担当者よりスーパービジョンを受けます。【姿勢・志向性の育成】						
授業計画	配属された児童福祉施設において宿泊もしくは通所にて11日間の実習を行う。 実習期間中に教員が巡回して指導する。						
授業の到達目標	1. 児童福祉施設での保育体験を通し、保育士として必要な技術、能力、資質を習得します。【姿勢・志向性の育成】 2. 子ども、家庭、地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉ニーズに対する理解を深めます。【職業知識・技能の育成】 3. 人間らしさを擁護し促進する態度、人の育ちや地域の育ちを支援する実践力を習得する。【自己管理能力・生涯学習力】						
授業時間外の学修	保育所を除く児童福祉施設の内容と機能について実習を通して体験的に理解する事を目的とするために、事前訪問時、巡回指導時、事後指導時、各60分程度、配属施設の指導者とのオリエンテーション資料、関連授業の資料を元に施設の概要・機能・職員の専門性等について知識を深める。						
課題に対するフィードバック	最終試験は評価後、返却及び解説をします	評価方法		①実習施設指導者による評価(80点)。 ②本大学の保育実習評価(20点)。			
テキスト	①保育実習日誌 ②保育実習の手引き 適宜レジュメを配布する。						
参考書	「施設実習ガイド」 保育者として成長するための事前事後学習 萌文書林						
備考							